

第11回・夏休み自然観察記録コンクール

身のまわりの自然をよく見て、

作文や絵にくわしくかいてみよう

伊達 佐重

だて すけしげ
1932年三笠市生まれ
学芸大学札幌分校修了
三笠市立教育研究所所員
空知教育研修センター講師

一、はじめに

このコンクールの最初の募集広告は七月。それをきっかけにして取りかかる人が大半である。しかし、中には春先からテーマを決めて継続観察をする子もいる。どちらの方法をとるにしても、長い時間をかけて根気よく見つめる努力と、手間をかけた作者の一人一人に敬意を表したい。

○審査員

- 佐藤 謙 (北海道自然保護協会会長)
- 島山 武道 (同 副会長)
- 市川 守弘 (同 副会長)
- 小堀 煌治 (北海道新聞野生生物基金理事・事務局長)
- 伊達 佐重 (同 常務理事)
- 福地 郁子 (同 常務理事)
- 江部 靖雄 (同 常務理事)

- 奥谷 浩一 (同 常務理事)
- 大久保フヨ (同 常務理事)
- 俵 浩三 (同 理事)

○入賞者

- 特別賞 秋葉 凜樹 (函館市立東山小六年)
- 金賞 クワガタ採り・ぼくの六年間総集編
- 銀賞 鈴木 天理 (滝川市立東小五年)

- 銀賞 ぼくの草花観察

- 佐々木 秀 (函館市立南本通小五年)
- トウモロコシのひげ
- 佐々木尚也 (石狩市立花川小五年)
- アリの不思議な生活

銀賞

- 竹原 大志 (札幌市立北光小一年)
- おたまじやくし観察記録
- 井本 寧々 (函館市立鍛神小一年)
- めだかのかんさつ
- 小笠原 真 (江別市立豊幌小二年)
- ぼくがつかまえた蝶と蜻蛉大図鑑
- 秋葉 颯樹 (函館市立東山小三年)
- ぼくのキリギリス
- 小林 勇渡 (幕別町立白人小五年)
- 食べられる草・食ったぞー
- 坂 昌樹 (札幌市立緑丘小五年)
- アリの観察

佳作

- 田中 佑樹 (恵庭市立和光小一年)
- 幼虫からかえったカブトムシとニセコ
- 山で見つけたクワガタムシ
- 井深 瑞希 (登別市立青葉小一年)
- 青葉の森
- 小原 大樹 (鷹栖町立北野小一年)
- 北野に住む昆虫たち
- 渡辺 哲平 (札幌市立北光小一年)
- おにやんまの観察
- 山本高太郎 (札幌市立真駒内緑小二年)
- ドジョウのけんきゆう
- 大竹 終平 (札幌市立厚別北小二年)
- 森林公園と近くのトンボ
- 三橋 朋也 (札幌市立和光小二年)
- 和光小のビオトープで見つけた虫たち
- 渡辺 優夢 (苫小牧市立拓勇小二年)
- オニヤンマ

- 中崎 蒼太（旭川市立東町小二）
夏休みに見つけた昆虫
- 杉山 幸平（札幌市立中の島小二）
キアゲハ
- 本間 俊行（札幌市立平岡南小三年）
キアゲハの様子
- 佐藤 慶太（帯広市立柏小三年）
昆虫採集
- 安田 敬宏（栗山町立継立小三年）
カマキリについて
- 松井 彩乃（幌延町立幌延小三年）
サロベツかんさつ日記
- 大木 菜緒（札幌市立上野幌東小三年）
クモのす大研究
- 浦山 悟実（苫小牧市立北星小四年）
よみがえれ蚕！
- 高原 美香（函館市立日吉が丘小四年）
ひまわりのつぼみから種ができるまで
- 村上 祐太（江別市立江別第三小四年）
オオクワガタ
- 久恒彰太郎（美唄市立中央小五年）
カナチョロとぼく
- 浜本 健汰（苫小牧市立豊川小六年）
蝶の研究・食草編

学年別応募点数

1年	20点
2年	28点
3年	29点
4年	34点
5年	15点
6年	3点
計	129点



待ってるよ、君のチャレンジ！

第11回 夏休み自然観察記録コンクール作品募集

募集テーマ ▶ 身のまわりの自然をよく見て、作文や絵に詳しくかいてみよう。

応募資格 ▶ 道内に在住する小学生。

応募規定 ▶ 応募の例として①作文だけ ②作文と絵 ③絵だけのいずれか。画材、用紙、大きさは自由。作文は表に、絵は裏にそれぞれ応募票を張る(題、住所、氏名、学校名、学年、電話番号を明記してください)。作文はページ番号、絵には順序を示す月・日や番号を入れる。※本年度(2004年)の作品で未発表のもの。

応募先 ▶ 〒060-0003
札幌市中央区北3条西11丁目 加森ビル
(社)北海道自然保護協会
☎011-251-5465
2004年9月15日(水)必着(郵送が持参)

入賞者発表 ▶ 11月上旬までに北海道新聞紙上で入賞者を発表し、本人または在学する小学校へ名簿を発送します。

賞 ▶ 金賞 1名(賞状、図書券10,000円)
銀賞 2名(" " 7,000円)
銅賞 6名(" " 5,000円)
佳作 20名(賞状、記念品)
学校賞 数校(賞状、記念品)



第11回コンクール作品展示(部分) 秋葉青樹(函館市立真山小5年)



主催:(社)北海道自然保護協会、北海道新聞社、(財)北海道新聞野生生物基金

(北海道新聞より転載)